

2021年度 短期特別研修のご案内 (オンライン研修)

政策研究大学院大学×住宅金融支援機構

地域が抱える住まいとまちづくりの政策課題に対する金融の活用方法

“住まい”と“まちづくり”
の課題解決に
金融の手法の活用を
考えてみませんか？

2021年10月25日（月）～10月29日（金）

2021年11月15日（月）～11月19日（金）

- ※ 同内容の研修を、上記2期間で行います。いずれかを選択できます。
- ※ ZOOMを活用したオンラインによる遠隔講義形式の研修となります。
インターネット環境が整っていれば、勤務先や自宅で受講いただくことができます。

主催：国立大学法人 政策研究大学院大学



お問い合わせ

短期特別研修事務局（まちづくりプログラム）
machi-training@grips.ac.jp

短期特別研修

地域が抱える住まいとまちづくりの政策課題 に対する金融の活用方法

研修のねらい

- 人口減少や少子高齢化、直近では新型コロナウイルス感染症の流行という社会状況を踏まえ、市街地のコンパクト化、空き家対策、老朽化マンション対策、郊外団地の再生などの地域の課題に対する住まいとまちづくりの政策が、全国各地で実施されています。
- これらの政策は、国や地方公共団体の財政のみで全てを行うことは難しく、地域金融機関や公的金融機関と連携した「金融」の活用が必要となります。
- この研修は、「住まいとまちづくりの政策課題に対する金融の活用方法」を学び、上記の社会状況に対応していくための政策提案能力と問題解決能力を身につけることを目的としています。

研修の特徴

📖<研修カリキュラム>

- この研修では、講義のカリキュラムを、①政策論、②学術的アプローチ、③実践的アプローチ の3つのテーマに分け、基礎から応用、一般論から具体論というかたちで体系的・立体的に構成し、受講者の理解度を深めるよう工夫しています。
- 各講義で取り扱うテーマも、地方公共団体等が直面する住まい・まちづくりに関する政策課題を踏まえたものとしています。
- また、一方通行の講義だけでなく、受講者への問いかけ、ディスカッション、グループワークを含んだ内容を取り入れることで、現実の政策課題解決に向けた思考トレーニングが行われるよう工夫しております。
- 講義は、政策研究大学院大学の教授等学識者やこれらの分野の専門家により行います。
- 5日間のオンラインによる短期研修です。

対象者

- 地方公共団体と地域金融機関（地方銀行、信用金庫及び信用組合）にお勤めの方を対象としています。

その他

- 本研修は、政策研究大学院大学と住宅金融支援機構が連携して行います。今年度は、多くの方が参加しやすい費用 15,000円 で受講いただけます。（通常 25,000円）

<研修カリキュラム>

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
	8:55~10:20	10:30~11:55	12:40~14:05	14:15~15:40	15:50~17:15
月	開講	住宅関連法制	住宅政策の現状	都市政策の現状	郊外団地の再生事業と金融課題
火	住宅金融制度の関連ドリル	まちづくりファイナンス概論	住宅ローン概論	住宅金融制度の関連ドリル	グループ討議
水	官民連携事業の金融支援	民間都市開発の金融制度	地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例	再開発事業の実際とファイナンス	グループ討議
木	マンションの管理・再生と金融課題	空家対策の取組事例と金融課題	災害復興と金融対応事例	グループ討議	
金	住宅マーケットの調査研究		受講者発表会		閉講

◆講義（計13コマ）

①政策論（住宅・都市政策論）（3コマ）

- ・住宅関連法制 … 住宅政策に関連する法令の体系的な解説
- ・住宅政策の現状 … 国による住宅政策の最新情報の解説
- ・都市政策の現状 … 国による都市政策の最新情報の解説

②学術的アプローチ（住宅金融論）（2コマ）

- ・まちづくりファイナンス概論 … まちづくり・不動産事業に係るファイナンスについての基礎解説
- ・住宅ローン概論 … 住宅ローンの仕組みについての基礎解説

③実践的アプローチ（政策課題解決への金融の活用）（8コマ）

<金融機関との連携による政策課題解決>

- ・官民連携事業の金融支援 … PPP/PFIの概要とまちづくりでの活用、各関係者の役割とファイナンス
- ・民間都市開発の金融制度 … 民都機構によるまちづくり支援制度とその活用事例
- ・地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例 … 金融機関と地方公共団体とが連携した地方創生に資する取組事例
- ・再開発事業の実際とファイナンス … 実際の再開発事業における事業の進め方とファイナンスの実態

<各政策課題に対する取組と金融対応>

- ・郊外団地の再生事業と金融課題 … 郊外団地の再生事業の実践例とその成果、そこで生じる金融課題
- ・マンションの管理・再生と金融課題 … マンション管理・再生の現状、資金不足対策等の金融課題
- ・空家対策の取組事例と金融課題 … 空家対策の現状、空家の発生抑制や活用に関わる資金の調達方法
- ・災害復興と金融対応事例 … 災害復興に資する金融関連施策の取組事例 【受講者参加型】

◆実務演習（2コマ）

- ・住宅マーケットの調査研究 … 不動産の価格決定要因の分析を題材に、データに基づく政策の実証分析

◆グループワーク（8コマ）

- … 5名程度のグループ討議、地方公共団体等の政策課題に対応した金融による解決方法を含む討議成果の発表

<研修の概要>

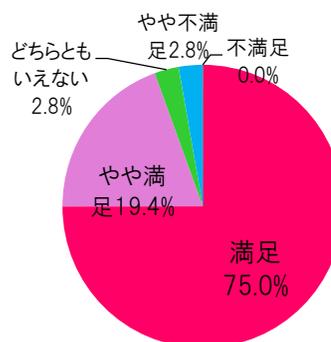
- 研修実施期間・・・2021年10月25日（月）～10月29日（金）
2021年11月15日（月）～11月19日（金）
※同内容の研修を、上記2期間で行います。いずれかを選択できます。
- 研修方法・・・・・・ZOOMを利用したオンラインによる遠隔講義形式
- 研修場所・・・・・・ZOOMを利用できるインターネット環境が整っていれば、勤務先や自宅で受講いただくことができます（※）。
（※安全性が高い通信網および必要なセキュリティ対策が施された端末等 詳細は募集要項参照）
- 定員・・・・・・30名程度（各期間概ね15名ずつ）
- 受講費用・・・・・・15,000円（税込）（*通常25,000円のところ、今年度は15,000円にて実施）
- 出願期間・・・・・・2021年7月1日（木）～
- 出願方法・・・・・・所定の申請書類等をご提出ください。
※申請書類様式は、政策研究大学院大学まちづくりプログラムホームページ（<http://www3.grips.ac.jp/~up/training.html>）からダウンロードできます。
- お問い合わせ先・・・〒106-8677
東京都港区六本木7-22-1
政策研究大学院大学 まちづくりプログラム
教授：高橋 正史
担当：菊池 陽子
TEL： 03-6439-6197
FAX： 03-6439-6010
E-mail： machi-training@grips.ac.jp

<参考：過年度の研修結果の概要>

この研修は、ご参加いただいた多くの皆様にご満足いただいています
満足度94.4%

*「満足」と「やや満足」の合計値

2020年度満足度



オンライン研修の場合、通信環境が研修の満足度に大きく影響します。
（「やや不満足」の要因は通信環境）
受講される際には可能な限り、通信環境・設備を整えていただくことをお奨めします。

* 詳細はお問い合わせください。

<本研修を受講した受講生の声(例)>

- ・ 住宅政策・金融関係の知識を基礎から体系的に学ぶことができ大変有意義だった。また、他の自治体の方の視点から考え方を聞くことができ、とても勉強になった。（A市からの受講生）
- ・ 金融の基礎的な知識から活用事例まで幅広く学べ、最後にそれを活かした提案をすることで研修の振り返りや知識の習得につながるという一連の構成がとてもよかった。団地・マンション再生や空き家対策、都心の大規模整備プロジェクトから地方の小規模人主導型プロジェクトの取り組みに、どのように金融が関係しているのかという視点で学ぶことができた。また、全国の地方自治体の方と意見交換ができ、つながりができたことが何よりよかった。（B市からの受講生）
- ・ 空き家対策や災害復興など興味のある内容も詳しく聞くことができ大変参考になった。また、数多くの事例をご紹介いただき、いろんな支援制度を知ることができて、新たに興味がわいてきた。（C県からの受講生）
- ・ 金融機関と適切に連携することで、予算を大きく割かなくても事業が実施できる可能性を知ることができたことが収穫であった。（D県からの受講生）
- ・ 実例に基づいた金融の活用方法が紹介され、非常に分かりやすかった。（E県からの受講生）
- ・ リモートが不慣れな点もあったが、対面式授業よりも、集中して聞くことができたように思う。（F市からの受講生）
- ・ グループ討議を通じ、地方公共団体が抱える課題を知ることができた。また、住宅ローンや金融に関することを討議中に質問頂くことにより、自身の研鑽にも繋がったため、非常に良い機会だった。課題だけでなく、それぞれの地方公共団体が取り組んでいる成功事例や先進的な取り組みも共有出来たため非常に良かった。今後の業務に活かしたい。（金融機関の受講生）